

# SHARP®

## MDヘッドホンプレーヤー

### 取扱説明書

エム ディー エス ティー  
形名 **MD-ST880**



**MDLP**



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読み  
ください。  
この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる  
所に必ず保存してください。



## 1 章 お使いになる前に

ページ

安全に正しく お使いいただくために .....	4
各部のなまえ .....	10

## 2 章 準 備

充電する .....	12
------------	----

## 3 章 MD を聞く

1. リモコンと ヘッドホンをつなぐ .....	14
2. MD を入れて、 再生を始める .....	15
3. 音量・低音・音場を調整する ...	18

## 4 章 いろいろな再生のしかた

ページ

頭出しをする .....	19
聞きたい所をさがす .....	20
イントロ再生をする .....	20
ランダム再生やリピート再生をする .....	21

## 5 章 表示内容の確認

総再生時間の確認 .....	22
各曲の再生時間の確認 .....	22
経過時間・残り時間の確認 .....	23
電池残量の確認 .....	23

## 6 章 グループにした MD を聞く

グループ再生について .....	24
グループ録音された MD を聞く .....	25

## 7 章

## 便利な使いかた

ページ

誤動作を防止する .....	28
AC アダプターで使う .....	29
乾電池で使う .....	30
初期設定を変える .....	31
外部機器と接続して使う .....	33

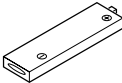
## 8 章

## ご参考に

充電池について .....	35
MDについて .....	36
お手入れについて .....	37
別売品について .....	37
「故障かな?」と思ったら .....	38
仕様について .....	40
保証とアフターサービス .....	41
お客様ご相談窓口一覧表 .....	42

- カタログおよび包装箱に表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。  
Dolby、ドルビーおよびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

付属品がすべてそろっているか、  
お確かめください。

		
ACアダプター × 1	リモコン × 1	ヘッドホン × 1 (インピーダンス 32 Ω)
		
充電スタンド × 1	乾電池ケース × 1	キャリングケース × 1
		取扱説明書 × 1 保証書 × 1
充電池 × 1	充電池ケース × 1	

ACアダプターの形は、イラストと異なることがあります。

## 1 章

## 2 章

## 3 章

## 4 章

## 5 章

## 6 章

## 7 章




## 8 章

# 安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。

その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 <b>危険</b>	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 <b>注意</b>	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

## 図記号の意味



この記号は、  
気をつける必要があることを表しています。



この記号は、  
してはいけないことを表しています。



この記号は、  
しなければならないことを表しています。

## ⚠ 危険

### 充電池について

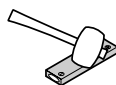
漏液・発熱・発火・破裂などを避けるため、必ず次のことを守ってください。



火の中へ入れたり、  
分解・加熱しない



釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、  
踏みつけたり、ハンダ付しない



充電池に貼ってある外装カバー（被覆）をはがしたり、傷つけない



火のそばや炎天下など、高温の場所で充電・放置をしない

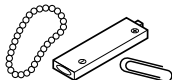
付属の充電池は、本体以外で充電したり、使用しない

## 警告

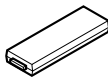
### 本機について



ネックレスやクリップなどの金属類と一緒に携帯・保管しない



充電電池を持ち運んだり、保管するときは、付属の充電電池ケースに入れてください  
ショートすることがあります。



充電電池の液がもれて目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください  
目に傷害を与える恐れがあります。



自動車やバイク、自転車などの運転中は、ヘッドホンを絶対に使わない、MDヘッドホンプレイヤーの操作をしない



交通事故の原因となります。

歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げすぎない  
(特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。)

交通事故の原因となります。

MDの挿入口などから内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない



火災・感電の原因となります。



指定以外の AC アダプターや充電スタンド、カー電源アダプターなどを使用しない  
火災・事故の原因となります。



キャビネットを分解・改造しない  
火災・感電・けがの原因となります。  
また、レーザー光が目にあたると目を痛める原因となります。  
内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。



風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない  
火災・事故の原因となります。

## 安全に正しくお使いいただくために（続き）

## ⚠ 警告

## 充電機について



充電の際に所定の充電時間をこえても充電が完了しない場合には、充電をやめてください  
発熱・破裂・発火の原因となります。

充電機が漏液したり、異臭がするときには、直ちに火気より遠ざけてください

漏液した電解液に引火し、発火・破裂する原因となります。

充電機の使用や充電中、保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形など、今までと異なることに気がついたときには、本体から取り出し、使用しないでください  
故障の原因となります。

## AC アダプターについて



AC100V 以外の電圧  
で使用しない



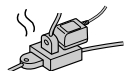
火災・感電の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したり、重い物を乗せたり、加熱したり、引っばったりしない



破損により、火災・感電の原因となります。

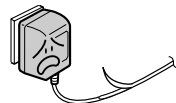
タコ足配線は  
しない



発熱により、火災の原因となります。



コードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください



雷が鳴りだしたら...  
安全のため、早めにACアダプターをコンセントから抜いてください  
火災・感電・故障の原因となります。

## ⚠ 警告

### 異常が起きたら



次のようなときは、AC アダプターをコンセントから抜き、充電機などをはずしてから販売店に修理を依頼してください

内部に水や異物などが入ったとき  
本機を落としたり、衝撃を与えたり、キャビネットを破損したとき(特に充電機ボタンが破損したり、はずれた場合、フタをつけずに使用しないでください。)  
AC アダプター、充電スタンド、充電機などが破損したとき  
動作がおかしくなったとき  
異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするとき

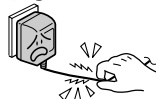
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

## ⚠ 注意

### AC アダプターについて



コンセントから抜くときは、コードを引っばらない



コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

コードを熱器具に近づけない

コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となります。

布や布団でおおったり、つつんだりしない



熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となります。



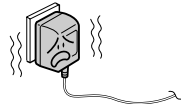
濡れた手で抜き差ししない



感電の原因となることがあります。



コンセントへの差し込みがゆるくぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは、使用を中止する



火災・感電の原因となることがあります。

## 安全に正しくお使いいただくために（続き）

## ⚠ 注意

## 本機について



極端に寒い所や火気の近くに置かない

火災・事故の原因となることがあります。



直射日光が長時間あたる所（特に密閉した自動車内）や、暖房器具の近くに置かない  
キャビネットが変形・変色し、火災・事故の原因となることがあります。

不安定な所に置かない

落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような所に置かない

火災・事故の原因となることがあります。

ホコリの多い所、海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所で使用しない

発火・故障の原因となることがあります。



使用中はあたたかくなりますので、直接肌に触れたままで長時間使用しない

やけどの原因となることがあります。

ズボンなどの後ろのポケットに入れて座ったり、満員電車などで製品に大きな力が加わるような所に入れない

キャビネットの変形・故障の原因となることがあります。



音量の設定に十分気をつける  
思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因となることがあります。

また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

## 充電機について

充電機は誤った使いかたをしますと、発熱・破裂・発火・破損・充電機の性能や寿命を低下させる原因となることがあります。必ず、次のことを守ってください。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

直射日光の強い所や炎天下の車内など、高温の場所で使用したり、放置しない

水や海水などにつけたり、濡らさない



充電機の充電温度範囲は、5 ～ 35℃です。この温度範囲以外で充電しないでください



充電機の液がもれて皮膚や衣服に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください  
皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。



## 乾電池について

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。必ず、次のことを守ってください。



充電したり、分解しない

金属小物（かぎ・ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない（乾電池入りの乾電池ケースも同様です。）ショートすることがあります。

水に濡らしたり、加熱したり、火の中へは投げ込まない



プラス（+）とマイナス（-）の向きを表示どおり正しく入れる



乾電池が使えなくなったり、長期間使わないときは、乾電池ケースから取り出してください。液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因となることがあります。

乾電池の液がもれて身体についたときは、水でよく洗い流してください。

（液がもれた場合は、本機についた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。）

## お手入れのときは



安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いてください。感電やけがの原因となることがあります。

## 長期間ご使用にならないとき



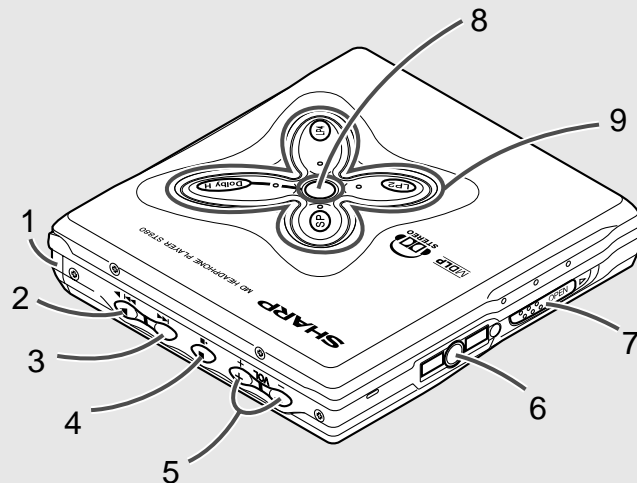
安全のため、必ずACアダプターをコンセントから抜き、充電池などをはずしてください。

火災の原因となることがあります。

- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音内容が消された場合の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## 各部のなまえ

## 本 体



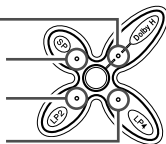
- 1 充電機ボタン【P.12】
- 2 再生/早送りボタン【P.15,19,20,25】
- 3 早戻しボタン【P.19,20,26】
- 4 停止/電源切/  
誤動作防止ボタン【P.16,28】
- 5 音量調整ボタン【P.18】
- 6 リモコン/ヘッドホン端子【P.14】
- 7 MD 取出しつまみ【P.15】
- 8 音場調整ボタン【P.18】
- 9 動作表示ランプ【P.13,16】

Dolby H: レッド

SP: グリーン

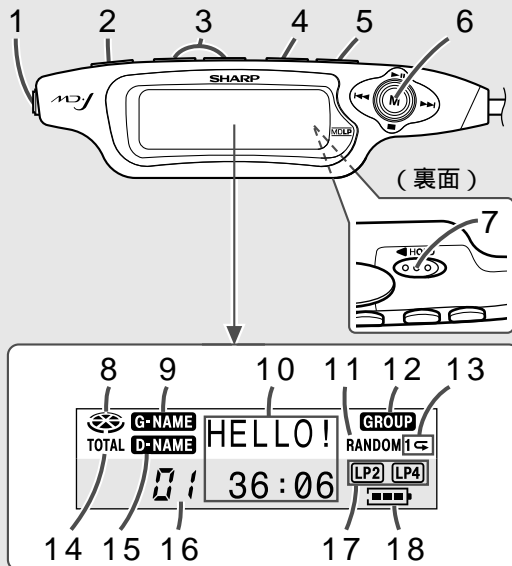
LP2: イエロー

LP4: オレンジ



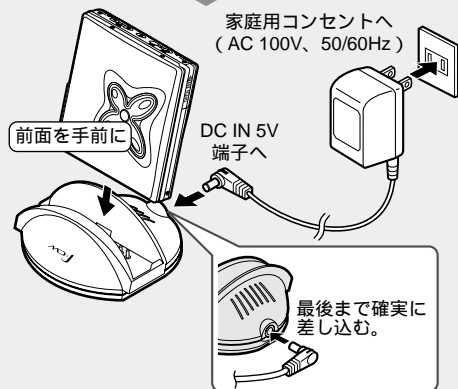
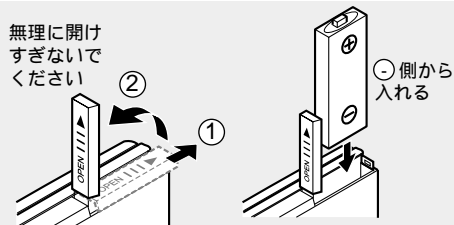
【 】は、おもに説明しているページを表しています。

## リモコン



- 1 ヘッドホン端子【P.14,33】
- 2 重低音 / 音場調整ボタン【P.18】
- 3 音量調整ボタン【P.18】
- 4 再生モード / 表示切換ボタン  
(再生モード)【P.21,22】
- 5 グループ / クリアーボタン【P.26,31】
- 6 メニューボタン (再生 / 一時停止 / 早送り / 早戻し / 設定項目変更 / 電源切)  
【P.14,16,19,20,26,27,31】
- 7 誤動作防止スイッチ (HOLD)【P.28】
- 8 動作表示
- 9 グループネーム表示
- 10 文字情報表示部
- 11 ランダム表示
- 12 グループ表示
- 13 リピート表示
- 14 総曲数表示
- 15 ディスクネーム表示
- 16 曲番表示部
- 17 長時間モード表示
- 18 電池残量表示

# 充電する



お買いあげ時、充電電池は充電されていません。  
お使いになる前に、必ず充電してください。

1 充電電池を入れる。

2 ACアダプターをつなぐ。

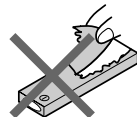
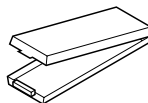
3 本体を充電スタンドに置く。

軽く手で押さえて確実に置いてください。

- 本体の電源が入っているときは、充電されません。
- ACアダプターや乾電池で使いたいときは、29 ~ 30ページをごらんください。

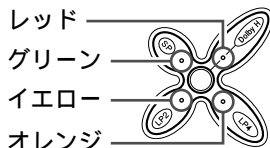
## 充電電池についてのご注意

- 持ち運ぶときは、付属の充電電池ケースに入れてください。
- 付属(AD-N55BT)以外の充電電池は、使用しないでください。
- 充電電池の外装カバー(被覆)は、はがさないでください。  
発熱・発火・破裂の原因となります。
- 充電端子はピンなどの異物でショート(短絡)させないでください。



## 充電中の動作表示ランプについて

本体を充電スタンドに置くと、動作表示ランプが点滅します。



全点灯後、時計回りに点滅をくり返す。	充電中です。 表示ランプは、本体を充電スタンドに置いたあと、約2秒後に点滅します。充電電池の電池残量によっては、点滅するまでに約30秒かかることがあります。
全点灯後、反時計回りに点滅をくり返す。	充電電池をリフレッシュ（放電）しています。 充電電池のメモリー効果を読み取り、必要に応じて充電電池を放電します。 リフレッシュ後は、自動的に充電に切り換わります。（このとき、時計回りの点滅に変わります。）
点滅しない。	すでに充電が完了しています。 または、本体が充電スタンドに正しく置かれていないときや、充電端子が汚れていたり、異物がついていると、充電状態になりません。（接点を綿棒でからぶきしてください。P.37）

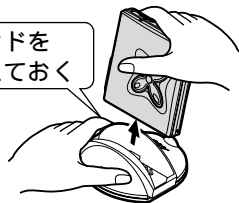
## 充電時間について

充電が開始したあと、約3時間30分すると完了し、動作表示ランプが消えます。

- 使い切った状態から充電すると、約95%の充電となります。
- 充電が完了したあと、そのまま充電状態にしておいても差しつかえありません。

## 充電スタンドから取りはずすには

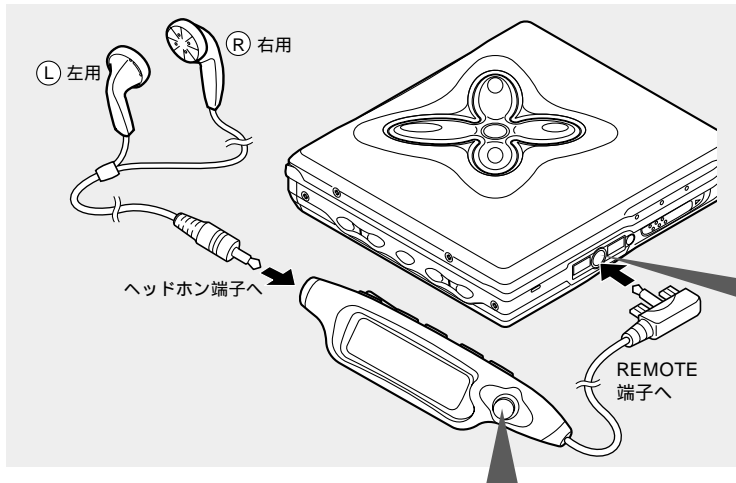
充電スタンドを手で押さえておく



## リフレッシュについて

充電電池を使い切らないまま充電をくり返すと、電池持続時間が短くなります。  
その防止のために、充電電池を自動的に放電させ、リフレッシュさせています。

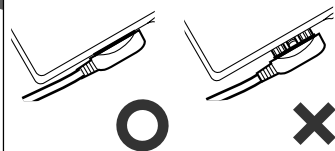
# 1. リモコンとヘッドホンをつなぐ



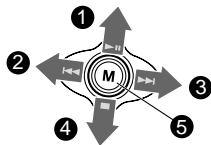
再生を始める前に...  
ホールドが解除されているか  
確認してください。(P.28)

- 1 本体にリモコンをつなぐ。
- 2 リモコンにヘッドホンをつなぐ。

リモコンのプラグは、最後まで  
確実に差し込んでください。



リモコンのメニューボタンは上下左右に動かしたり、押したりすることでいろいろな操作をすることができます。

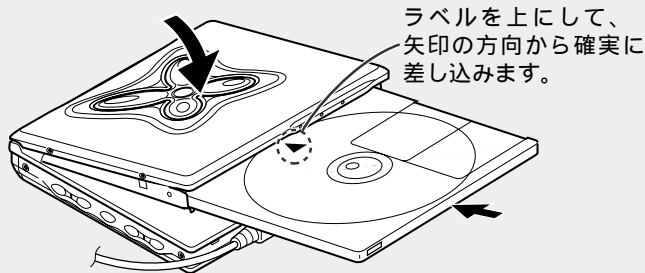
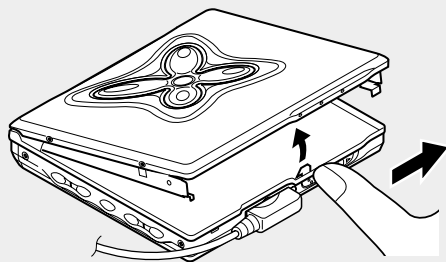


- ① 上方向に動かすと、再生や一時停止をすることができます。.....
- ② 左方向に動かすと、早戻しや設定項目を選ぶことができます。.....
- ③ 右方向に動かすと、早送りや設定項目を選ぶことができます。.....
- ④ 下方向に動かすと、停止や電源を切ることができます。.....
- ⑤ 押すと、初期設定のメニューを表示させたり設定項目を決定することができます。.....



## 2. MD を入れて、再生を始める

MDLPモードに対応していますので、2倍・4倍長時間録音された曲も再生できます。



ラベルを上にして、  
矢印の方向から確実に  
差し込みます。

リモコンの“**GROUP**”が点灯したときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。(くわしくは、P.24～P.27をごらんください。)

1 MD 取出しツマミをずらす。

2 MD を入れる。

3 ふたを閉める。






### オートプレイ

ふたを閉めると電源が自動的に  
入り、再生が始まります。

- すぐに使用しないときは、電源を切ってください。(P.16)
- オートプレイの設定は解除することができます。(P.31)

オートプレイの設定を解除しているときは...

ふたを閉めても再生は始まりません。

リモコンの  を  方向に動かすか、または本体の  を押して再生してください。

## 2. MD を入れて、再生を始める（続き）

### 一時停止する

再生中に、リモコンの  を  方向に動かす。  
もう一度動かすと、再生が始まります。

### 停止する

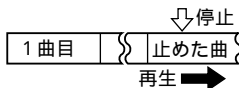
再生中に、リモコンの  を  方向に動かす。

### 電源を切る

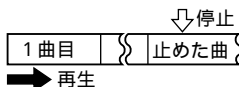
停止中に、リモコンの  を  方向に動かす。

### リジューム機能について

再生を停止したあと、MDを取り出さずに再び再生すると、止めた位置から再生が始まります。




ただし、MDを取り出すと、1曲目から再生が始まります。




### 再生中の動作表示ランプについて




グリーンが点滅	ステレオ再生またはモノラル再生
イエローが2回点滅	2倍長時間再生（ステレオ）
オレンジが4回点滅	4倍長時間再生（ステレオ）
レッドが点灯	Dolby H 設定時 (STUDIO、LIVE、DOME)  P.18

異なる録音モードの曲が録音されていても、自動的に録音されたときの録音モードで再生されます。

### Dolby H (ドルビーヘッドホンシステム) について

「ドルビーヘッドホンLSI」を内蔵、ヘッドホンを使用した場合に感じる「頭の中で音が鳴っている」感覚を低減することによりあたかもスピーカーで聴いている様な自然で快適な臨場感あるサウンドを楽しむことが可能です。部屋の大きさと反響効果の組み合わせが違う3通りのモードから、好みに合わせた音場再生が楽しめます。(  P.18 )

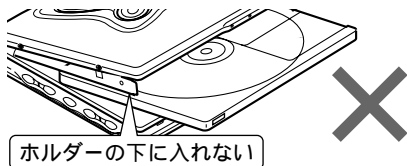
### お知らせ

- 一時停止後または停止後、そのままにしておくと、約2分後に電源が自動的に切れます。
- 各ボタンを操作すると、リモコンのバックライトが約10秒間つきます。(  P.31 )



## MDの挿入時・取出し時の注意

- MDを入れるときは、ふたを無理に開けたり、MDを無理に押し込まないでください。  
また、MDをホルダーの下に入れないでください。  
故障の原因となります。
- MDが入りにくいときや、ふたが確実に閉まらないときは、一度MDを取り出し、再度入れ直してください。



- MDを取り出すときは、電源を切ったあとに行ってください。無理にMD取出しツマミを動かすと、故障の原因となります。



## 音のひずみについて

低音を強調しているときに音量を上げすぎると、曲によっては音がひずむことがあります。

このときは、低音の強調レベルを下げるか、音量を下げてください。

音量レベルを“23”以上に設定しているときは、音のひずみを少なくするために、低音の強調レベルが自動的に調整されます。

## 音とびについて

この製品は振動に対して、音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては、音がとぎれることがあります。

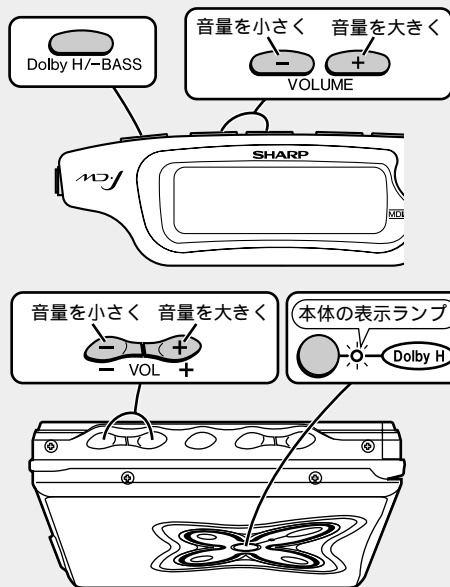
## 音のエチケツト

楽しい音楽もヘッドホンからmeler「シャカシャカ」という音は、周囲の人にとって気になるものです。特に電車やバスの中などの密集した場所では音量を下げ、他人の迷惑にならないように注意しましょう。

## お知らせ

- この製品は、0 ～ 40 の場所でお使いください。
- 使用後や充電後、充電池が暖かくなることがありますが、異常ではありません。

### 3. 音量・低音・音場を調整する



#### 音量を調整する

⊖ または ⊕ を押して、音量を調整します。  
“ 0 ~ 30 ” の範囲で調整できます。

#### 低音を調整する

1. リモコンの を1秒以上押します。(BASSが表示されます。)
2. 2秒以内に、 をくり返し押して、低音の強さを選びます。

BASS1	BASS2	BASS3	BASS0
少し強調	より強調	さらに強調	強調解除

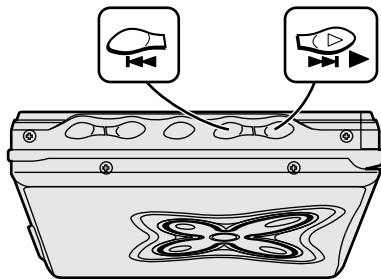
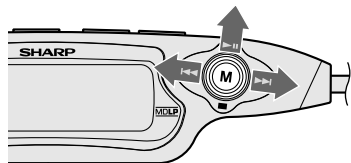
#### 音場を調整する (ドルビーヘッドホンシステム)

(リモコン) または、 (本体) をくり返し押し (2秒以内) お好みの音場を選びます。

リモコン表示	本体の表示ランプ	効果
STUDIO	1 回点滅 点灯	小さな部屋の設定。全ての音楽、映画音声の再生に標準的な効果を与えます。
LIVE	2 回点滅 点灯	STUDIOと同じ大きさの部屋の設定。STUDIOよりわずかに反響し、特に音楽の再生に効果を与えます。
DOMO	3 回点滅 点灯	STUDIOより大きい部屋の設定。広い会場でのコンサート音楽、映画音声に効果を与えます。
NORMAL	消灯	設定を解除します。

NORMAL から STUDIO に設定したときは、点滅せずに点灯の状態となります。

# 頭出しをする



次の曲の頭から再生するには

再生中に... (M) を ►► 方向に 1 回動かす。

今聞いている曲の頭から再生するには

再生中に... (M) を ◀◀ 方向に 1 回動かす。

次の曲番を選ぶには

停止中に... (M) を ►► 方向に 1 回動かす。

動かしたままにすると、曲番が連続して変わります。



前の曲番を選ぶには

停止中に... (M) を ◀◀ 方向に 1 回動かす。

動かしたままにすると、曲番が連続して変わります。

停止中に聞きたい曲番を表示させたあと (M) を ►► 方向に動かすと、その曲の頭から再生が始まります。

## お知らせ

リモコンの (M) を動かすかわりに、本体の   
または  を押しても操作できます。

## 聞きたい所をさがす

曲を早く送るには（早送り）

再生中に...  を  方向に動かし続ける。




- 指を離すと再生に戻ります。
- 最後の曲の終わりまで行くと、一時停止状態になります。

曲を早く戻すには（早戻し）

再生中に...  を  方向に動かし続ける。

- 指を離すと再生に戻ります。
- 最初の曲の頭まで行くと、再生状態になります。

### お知らせ

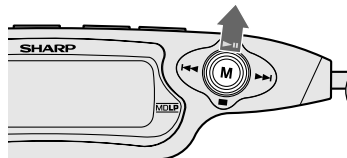
リモコンの  を動かすかわりに、本体の  または  を押しても操作できます。

一時停止中に、早送り・早戻しの操作をすると、再生中の操作よりも早くさがせます。


- このとき、音は出ませんので、表示時間を目安にしてください。
- 指を離すと、その位置で一時停止状態になります。

## イントロ再生をする

各曲を約 5 秒ずつ聞くことができます。




停止中または一時停止中に...

リモコンの  を  方向に 2 秒以上動かす。  
イントロ再生が始まります。

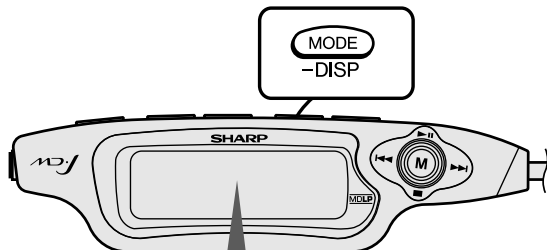
### 通常の再生に戻すには

もう一度、 を  方向に動かす。

### お知らせ

- 本体の  ではイントロ再生することはできません。
- 再生モードが、ランダム再生・ランダムリピート再生・1 曲リピート再生に設定されているときは、イントロ再生はできません。  
このときは、設定しているモードで再生をはじめます。

# ランダム再生やリピート再生をする



再生中に...



をくり返し押して、再生モードを選ぶ。

リモコンの“ **GROUP** ”が点灯しているときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。(くわしくは、P.27をごらんください。)

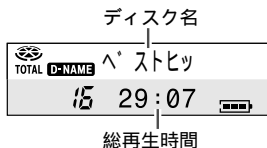
<b>RANDOM</b>	ランダム再生 全曲を順不同に1回再生したあと、自動的に停止します。(自分で選曲はできません。)
<b>RANDOM</b> ⇐	ランダムリピート再生 全曲を順不同に選んでくり返し再生します。
↺	全曲リピート再生 全曲をくり返し再生します。
<b>1</b> ⇐	1曲リピート再生 1曲をくり返し再生します。
表示なし	通常再生

## お知らせ

- 停止中に操作したときは、再生モードを選んだあと、再生を始めてください。
- それぞれのリピート再生は、再生を止めるまで続きます。切り忘れに注意してください。
- ランダム再生・ランダムリピート再生・1曲リピート再生中は、聞いている曲をこえて早送り・早戻しはできません。
- ランダム再生・ランダムリピート再生のときは、聞いている曲以前への頭出しはできません。

## 総再生時間の確認

停止時



リモコンの“**GROUP**”が点灯しているときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。(くわしくは、P.27をごらんください。)

- ディスク名が記録されていないときは、「<sup>ノーマム</sup>NoNAME」と表示されます。
- この製品は、MDの標準規格に従ったカタカナ文字の表示が可能になっています。

## 各曲の再生時間の確認

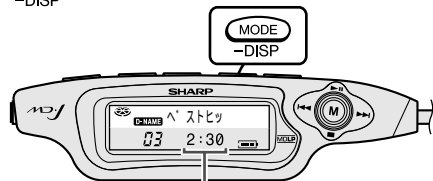
1 停止中に...

Ⓜ を ◀ または ▶ 方向に動かし、曲番や曲名を選ぶ。



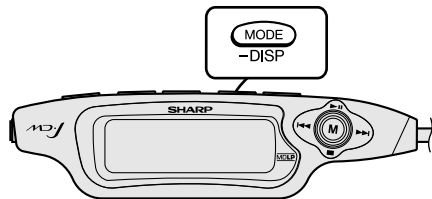
リモコンの“**GROUP**”が点灯しているときは、入れたMDがグループ録音されていることを表しています。(くわしくは、P.26をごらんください。)

2 **MODE**  
-DISP を 1 秒以上押す。

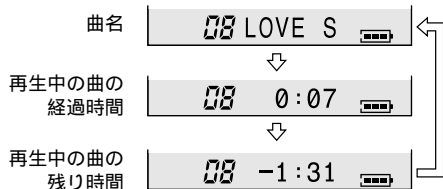


再生時間を表示したあとは、曲番を選ぶだけで選んだ曲の再生時間が確認できます。

## 経過時間・残り時間の確認



再生中に... **MODE -DISP** を 1 秒以上押す。



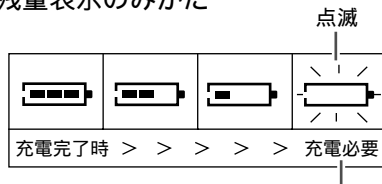
**MODE -DISP** を 1 秒以上押すたびに、表示が切り換わります。

- 曲名が記録されていないときは、「<sup>ノーマム</sup>NoNAME」と表示したあと、キャラクターが表示されます。
- 経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。


## 電池残量の確認

電池残量は、充電電池または乾電池で動作中に表示されます。

### 電池残量表示のみかた



(充電しなすか、新しいアルカリ乾電池と交換)

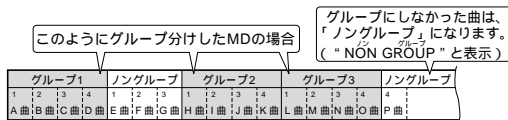
- 完全に消耗すると、「<sup>ローバッテリー</sup>LoBATT」が表示されたあと、電源が切れます。
- 充電電池や乾電池でお使いの場合、電源を入れたときに電池の容量を確認するために、約 20 秒間は電池残量表示が安定しないことがあります。
- 付属の充電スタンドで使用するときは、電池残量表示はでません。
- 動作内容によって目盛が増減することがあります。
- 充電を途中で止めて充電電池を使って操作を行うと、「」を表示することがあります。  
この表示は、フル充電していることを示すものではありません。

# グループ再生について

グループ録音されたMD(グループ録音機能のある当社のMDスタジオやMDポータブルレコーダーなどで録音が可能)を使用すると、設定されたアルバムごとやアーティストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

## グループ録音されたMDの再生動作について

### グループ録音例：



グループ録音したMDを聞くときは、グループモードの設定によって、次のように変わります。

## グループモードに設定したとき

( " **GROUP** " が点灯 )

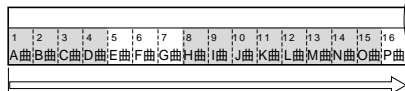
グループ1の1曲目から再生します。



## グループモードを解除したとき

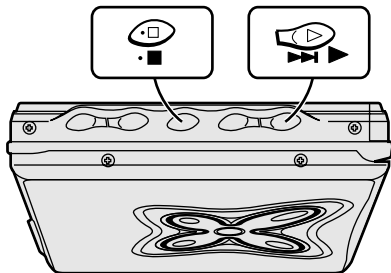
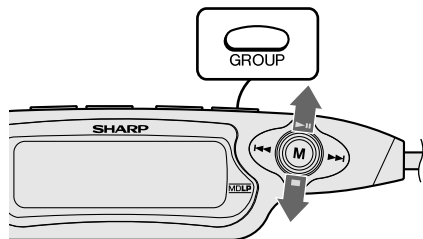
( " **GROUP** " が消灯 )

グループに関係なく録音した曲の順に再生します。








# グループ録音された MD を聞く



## 再生するには

グループ録音した MD を入れる。

自動的にグループモードになり、グループ 1 の 1 曲目から再生が始まります。

- オートプレイ(P.31)を解除しているときは、 を  方向に動かす(リモコン)または、 (本体)を押して再生してください。
- 最後の曲の再生が終わると自動的に停止します。

## 停止するには


再生中に...

-  を  方向に動かす。

MDを取り出してもう一度再生すると、グループ 1 の最初の曲から再生が始まります。

## グループ録音されたMDを聞く（続き）

### 聞きたいグループを選ぶには



- 1  を押す。（“ **GROUP** ” が点滅）



グループモードにしたときの曲番は、グループ内の曲番が表示されます。



- 2 5 秒以内に...

 を  または  方向に動かして聞きたいグループを選ぶ。

停止中に操作をしたときは、 を  方向に動かして再生を始めてください。


### 聞きたい曲を選ぶには

 を  または  方向に動かして聞きたい曲を選ぶ。

停止中に操作をしたときは、 を  方向に動かして再生を始めてください。

### グループモードを解除するには

停止中に...

 を 1 秒以上押して、“ **GROUP** ” を消灯させます。

## ランダム再生やリピート再生すると

グループモードでランダム再生やリピート再生をすると、次のように動作します。

## ランダム再生 (RANDOM)

グループごとに順不同に再生し、全曲再生後自動的に停止します。

グループ1	グループ2	ノングループ
1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 H曲 I曲 J曲 K曲	1 2 3 E曲 F曲 G曲
順不同	順不同	順不同に再生

## ランダムリピート再生 (RANDOM ⇄)

グループごとに順不同に選び、各グループを順にくり返して再生します。

グループ1	グループ2	ノングループ
1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 H曲 I曲 J曲 K曲	1 2 3 E曲 F曲 G曲
順不同	順不同	順不同に再生
↑ ----- 停止するまでくり返す ----- ↓		

## 全曲リピート再生 (⇄)

くり返しグループ再生をします。

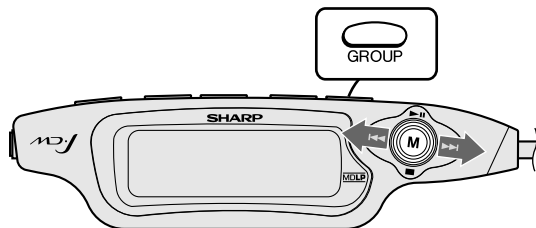
グループ1	グループ2	ノングループ
1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 H曲 I曲 J曲 K曲	1 2 3 E曲 F曲 G曲
↑ ----- 停止するまでくり返す ----- ↓		

## 1グループリピート再生 (1⇄)

選んだグループをくり返し再生します。

グループ1	グループ2	ノングループ
1 2 3 4 A曲 B曲 C曲 D曲	1 2 3 4 H曲 I曲 J曲 K曲	1 2 3 E曲 F曲 G曲
↑ ----- 停止するまでくり返す ----- ↓		

## グループ総再生時間を確認するには



停止中に...

GROUP を押したあと (“GROUP” が点滅) 5秒以内に M を ◀ または ▶ 方向に動かしてグループを選ぶ。

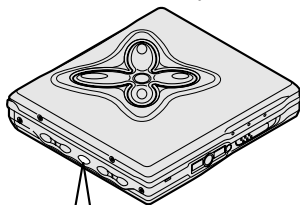
TOTAL	G-NAME	アルハム1	GROUP	グループ名
05	16:45			選択されているグループの総再生時間

- “GROUP” が点滅中は、M を ◀ または ▶ 方向に動かすだけで、他のグループの総再生時間を確認できます。
- グループ名が記録されていないときは “Gr ” と表示されます。(      はグループ番号 )

# 誤動作を防止する

混雑した電車などで、誤って操作ボタンが押されても、現在の状態が変わらないようにすることができます。  
(本体とリモコンは別々に機能します。)

## 本 体



 を 2 秒以上押す。

キータッチ音が1回鳴って、リモコンに「ホールド オン HLD on」と表示されます。

解除するには

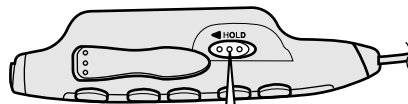
ホールドの状態では  を 2 秒以上押します。

キータッチ音が2回鳴って、リモコンに「ホールド オフ HLD off」と表示されます。


## お知らせ

- 本体が誤動作防止状態のときに本体の操作をすると、キータッチ音が3回鳴って、リモコンに「ホールド HOLD」と表示されます。

## リモコン



ホールド  
HOLD スイッチを矢印の方向にずらす。

 オレンジ色の印が見えます。

解除するには

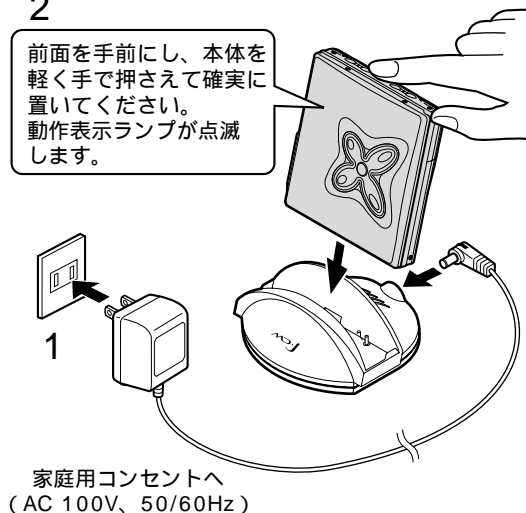
矢印と反対の方向にずらします。

- 電源を切った状態でホールド機能を働かせておけば、誤って電源が入ることなく、電池の消耗を防ぐことができます。

# AC アダプターで使う

2

前面を手前にし、本体を軽く手で押さえて確実に置いてください。  
動作表示ランプが点滅します。



家庭用コンセントへ  
(AC 100V、50/60Hz)

## ご 注 意

- 再生中は充電スタンドから取りはずさないでください。再生がとまることがあります。
- 本体を充電スタンドに置くと、自動的に再生が始まる場合があります。電源の切り忘れに注意してください。
- 充電スタンドを長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- 各プラグは最後まで確実に差し込んでください。

## お知らせ

- 本体を充電スタンドに置いたとき、動作表示ランプが点滅しないときは、もう一度置き直してください。
- 充電スタンドを使って再生しているときに停電になったときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、停電復帰後、自動的に再生が始まる場合があります。

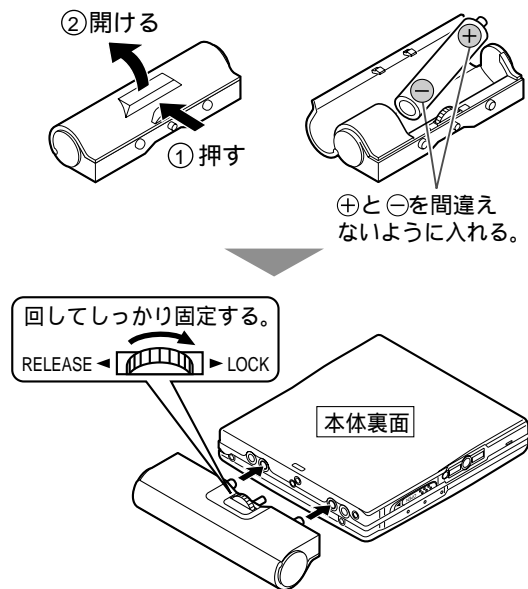
## デモモードについて

充電電池が入っていない状態で本体を充電スタンドに置くと、デモモード(動作表示ランプが点灯と点滅のくり返し)になることがあります。

デモモードを解除するには、 を または 方向に動かしてください。

本体の または でも解除することができます。

# 乾電池で使う



乾電池は、単3形アルカリ乾電池（LR6）を使用してください。

本体に充電機を入れておくと、乾電池と充電機を併用できます。

1 乾電池ケースに乾電池を入れる。

2 乾電池ケースを本体に取り付ける。

## お知らせ

乾電池で使うときは、本体に充電機を入れておいてください。（充電機を入れておくと、強い振動などで乾電池ケースと本体の接触部が瞬間的にはずれても、再生が途切れることを防げます。）

## ご注意

乾電池ケースには、充電機（ニカド電池等）を使用しないでください。

# 初期設定を変える

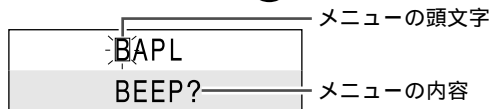
1 MDを入れる。( P.15 )

2 停止中に... (M) を押す。

1行目に「SET UP」、2行目に「OK?」と表示します。

3 もう一度... (M) を押す。

4 (M) を ◀ または ▶ 方向に動かして、「メニュー」を選んで (M) を押す。



● 1行目に各メニューの頭文字を、2行目に点滅しているメニューの内容を表示します。

● 操作中に、CLEAR を押すと、1つ前の表示に戻ります。

● 操作を中止するときは、(M) を ▣ 方向に動かします。

5 (M) を ◀ または ▶ 方向に動かして、「設定項目」を選んで (M) を押す。



設定が終了し、元の表示に戻ります。

メニュー	設定項目	
ビーブ B(BEEP) キータッチ音	Y(YES) 鳴らす	N(NO) 消す
オート プレイ A(AUTO PLAY) オートプレイ	Y(YES) 設定	N(NO) 解除
パワー セーブ P(PowerSave) オートパワーセーブ	Y(YES) 設定	N(NO) 解除
ライト L(LIGHT)	N(NORM) A(ALL) O(OFF)	
● 動作表示ランプ ● リモコンのバックライト ● リモコンの表示内容	設定内容については次のページをご覧ください	

( ) 内の文字は2行目の表示内容です。  
印は、お買い上げ時の設定です。

## 初期設定を変える（続き）

### キータッチ音

操作したときに“ピッ”という音を鳴らさないようにすることができます。

### オートプレイ

MDを入れても、自動再生しないようにすることができます。

### オートパワーセーブ

振動が多い所で使用するときは、解除すると音とびをしにくくすることができます。  
(電池持続時間は短くなります。)

#### オートパワーセーブについて

再生中は最大約40秒間(ステレオモード時)の音楽情報を蓄積しています。その蓄積時間を5～40秒の間で自動的に調整して、消費電力を少なくするのが、「オートパワーセーブ」です。この機能を解除すると、蓄積時間が常に約40秒になります。

- 録音されたときの録音モードにより蓄積時間は異なります。

### 動作表示ランプおよび、 リモコンのバックライトと表示内容

#### 「N(NORM)」:

動作表示ランプ	点滅表示
リモコンのバックライト	操作時、約10秒点灯
リモコンの表示内容	表示

#### 「A(ALL)」:

動作表示ランプ	点灯表示
リモコンのバックライト	操作時、約10秒点灯(充電スタンドで使用したときは、点灯表示)
リモコンの表示内容	表示

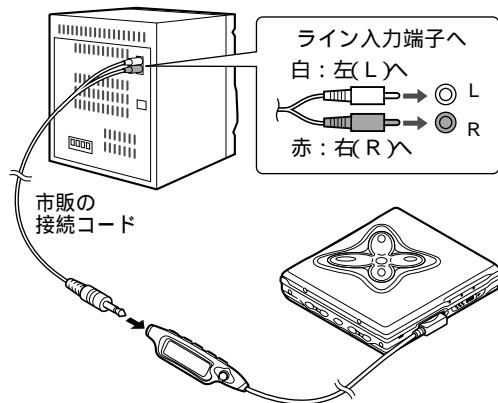
#### 「O(OFF)」:

動作表示ランプ	操作時、約10秒点灯
リモコンのバックライト	操作時、約10秒点灯
リモコンの表示内容	操作時、約10秒表示



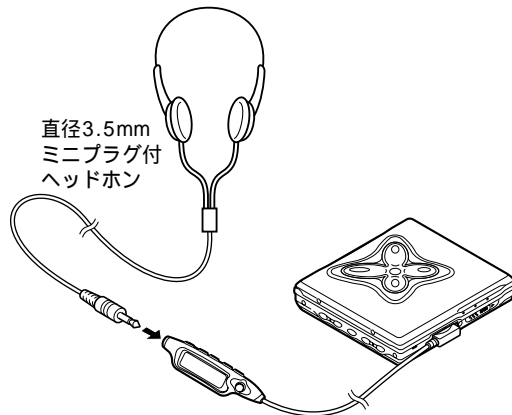
# 外部機器と接続して使う

## ステレオで聞く



- 他の機器で録音するときは、この製品のキータッチ音を、消しておいてください。(P.31)  
キータッチ音を消さない、キータッチ音も録音されます。
- 録音は、アナログ録音になります。
- 文字情報は記録されません。

## 市販のヘッドホンで聞く



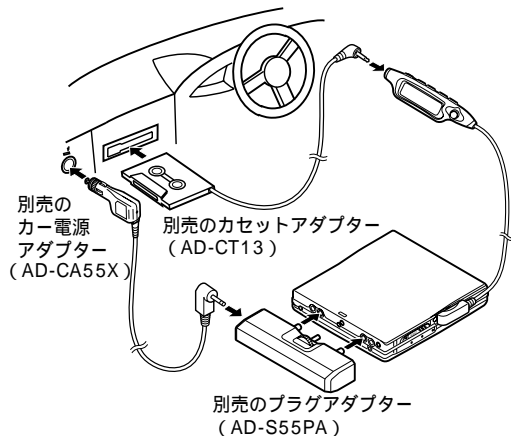
- 使用するヘッドホンによっては、電池持続時間が変わります。  
ヘッドホンは、直接本体につなぐこともできます。

便利な使いかた

7

## 外部機器と接続して使う（続き）

### カーステレオで聞く



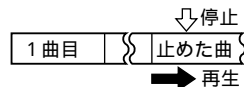
- 音量は、この製品と接続した機器の両方で調整してください。
- 運転中は、MD ヘッドホンプレーヤーを操作しないでください。事故の原因となります。
- 本体は、運転に支障のない安定した位置に置いてください。不安定な位置に置くと、落下や移動などで事故の原因となります。

### カー電源アダプターについて

カ - 電源で使用するときは、別売のカー電源アダプター (AD-CA55X) とプラグアダプター (AD-S55PA) が必要です。  
指定以外のカー電源アダプターやプラグアダプターは使用しないでください。

AD-CA55X と AD-S55PA を使用すればこのような使いかたができます。

1. 再生中に車のエンジンキーを“切”にすると、この製品の電源も切れます。  
(一部、切れない車種もあります。)
2. このあと、エンジンキーを“入”にすると、止めた曲の頭から再生が始まります。



カー電源アダプターで使用するときは、充電池を取り出してください。  
充電池が入っていると、再生中に車のエンジンを“切”にしても再生が続き、本体の電源は切れません。

# 充電電池について

## ニッケル水素充電電池の特性について

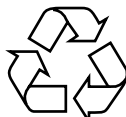
- 付属の充電電池は、ニッケル水素充電電池です。
- はじめて充電するときや、長期間使用しなかったあとでは、電池持続時間が短くなることがあります。通常の使用時間に戻すには、充電と再生を4～5回くり返してください。
- 充電電池を使い切らないまま充電をくり返すと、電池持続時間が短くなります。  
このことをメモリー効果といいます。  
通常の使用時間に戻すために、この製品では充電時にメモリー効果を読み取り、必要に応じて自動的に充電電池を放電させることができます。(リフレッシュ P.13)
- 充電は5～35の範囲で行ってください。0以下では、充電状態に入らないようになっています。

## 交換時期について

- 充電可能回数は、約300回です。
- 充電電池は消耗品のため寿命があります。  
電池持続時間が極端に短く(半分以上)なったり、充電できなくなったときは、新しい充電電池と交換してください。(別売品:AD-N55BT)
- 使用条件や長期間の未使用などにより、充電可能回数や電池持続時間が短くなることがあります。

## リサイクルご協力のお願い

充電式電池は、ニッケル水素電池を使用しています。  
この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。  
電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



Ni-MH

ニッケル水素電池の  
リサイクルマークです。

- ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- リサイクルのときは、次のことにご注意ください。
  - ・ (+)端子と(-)端子にテープを貼る。
  - ・ 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさない。
  - ・ 分解しない。

# MD について

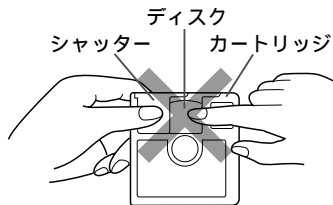
MD自体はカートリッジに収納されていますので、ホコリ・キズ・指紋などがつきにくく手軽に取り扱えます。ただし、カートリッジのすき間から入る砂ホコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

## 取り扱いについて

シャッターを開けてディスクに直接触れないで！

MDは絶対に分解しないで！

- シャッターは無理に開けるとこわれます。
- カートリッジ表面にホコリやゴミなどがついたときは、乾いた布でふき取ってください。



## 保管場所について

必ず専用ケースに入れて保管してください。

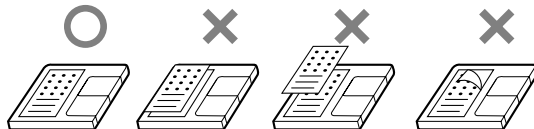
次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所(特に密閉した自動車内等)
- 温度や湿度の高い所
- カートリッジの中に砂やホコリが入りやすい場所(海辺や砂地等)

## ラベルを貼り付けるときのお願い

MDカートリッジにラベルを正しく貼り付けないと、MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。

- ラベルは指定の場所(エリア内)に正しく貼ってください。(指定エリア以外には貼り付けしないでください。)
- ラベルを重ねて貼り付けしないでください。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用してください。



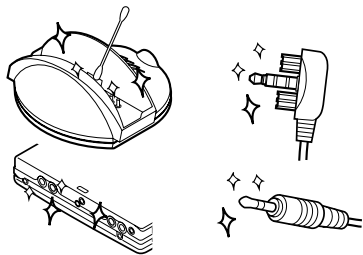
## お手入れについて

本体の汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

接続端子、充電端子やプラグは、定期的に綿棒で空拭きしてください。

- 汚れていると接触不良、充電ができない、音が途切れるなどの原因となります。
- 水やアルコールは絶対に使わないでください。



### ご 注 意

- 薬品類(ベンジン・シンナーなど)は使わないでください。変質・変色することがあります。
- 油をささないでください。故障の原因となります。

## 別売品について






この製品を正しく動作させるために、別売品は指定のものをお使いください。

AC アダプター (AD-SS70AP)	100V ~ 240V ワールドワイド対応 コードの長さ：約 1.8m
カー電源アダプター (AD-CA55X)	(AD-S55PA との併用で使用) 12V / 24V マイナス接地車専用 コードの長さ：約 1.5m 出力電圧：1.5V
プラグアダプター (AD-S55PA)	(AD-CA55X との併用で使用)
カセットアダプター (AD-CT13)	コードの長さ：約 1.5m
ニッケル水素充電電池 (AD-N55BT)	1.2V、1400mAh
ステレオヘッドホン (HP-MD70)	コードの長さ：約 84cm インピーダンス：16
アルカリ乾電池 (LR6)	単 3 形アルカリ乾電池



# 「故障かな？」と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。  
それでも具合の悪いときは、「保証とアフターサービス」(41 ページ) をごらのうえ修理を依頼してください。


## 電源が入らない

- ➡ AC アダプターがはずれていませんか。  P.29
- ➡ 電池が消耗していませんか。  P.12
- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。  P.28
- ➡ 「つゆつき現象」がおきていませんか。  P.39
- ➡ 衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。  P.39






## 音が聞こえない

- ➡ 音量が最小になっていませんか。  P.18
- ➡ リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。  P.14
- ➡ 音楽用 MD 以外の MD データディスクを再生していませんか。


## 音がとぎれる

- ➡ 電池が消耗していませんか。  P.12
- ➡ 振動が多い場所で使用していませんか。

## 操作ボタンを押しても操作ができない

- ➡ 誤動作防止状態になっていませんか。  P.28
- ➡ 電池が消耗していませんか。  P.12
- ➡ リモコンやヘッドホンがはずれていませんか。  P.14
- ➡ 「つゆつき現象」がおきていませんか。  P.39
- ➡ 衝撃や静電気などの影響を受けていませんか。  P.39

## リモコンに表示内容がでない

- ➡ リモコンの表示内容の設定が、「O(OFF)」になっていませんか。  P.32

## ご 注 意

- この製品をテレビ、スピーカーなど磁気の帯びたものの近くで使用したり、放置しないでください。故障の原因となります。
- ラジオやテレビに雑音や映像の乱れが生じるときは、この製品を離してください。
- MDによっては、記録された各情報に異常があるとき、音がとぎれたり、再生の途中で停止したりすることがあります。このようなときは、故障と思われる修理を依頼される前に、他の MD でもお確かめください。

## 異常が起きたら

この製品を使用中に、衝撃、過大な静電気、または落雷によってコンセントから異常な電圧が流れた場合や、誤った操作をした場合などに、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。

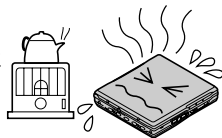
このようなときには、次のようにしてください。

- ① すべての電源をはずす。
- ② 約 30 秒間そのままにする。
- ③ 電源をつなぐ。

## つゆつき現象について

次のような場合には、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつき、正常な動作をしなくなることがあります。

- 暖房をつけた直後
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき
- 冷えた所から急に暖かい所に移動したとき



## つゆを取るには

MD を取り出して約 1 時間くらい置いておけば、つゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

## こんな表示がでたら

表 示	意 味
BLANK	●MD に何も記録されていない
Can'T ( は数字や記号)	●MD に大きなキズがある
Can'tP	●再生できない曲が記録されている
Can'tS	●MD にキズがついている または、MD に音楽情報が正しく記録されていない
ErMD80	●自己診断により故障と判断した ( 修理を依頼してください)
HOLD	●誤動作防止状態になっている
LoBATT	●充電電池や乾電池の残量がなくなった
NoDISC	●MD が入っていない
POWER ?	●専用以外の電源を使用している
TEMP!	●温度が高くなりすぎた ( 電源を切ってしばらく休ませる )
Tformt	●記録された信号に異常がある

# 仕様について

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。ご了承ください。

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー使用)
音声圧縮方式	ATRAC/ATRAC3 (Adaptive TRansform Acoustic Coding)
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル1チャンネル
サンプリング 周波数	44.1kHz
周波数特性	20 ~ 20,000Hz (± 3dB)
ワウ・フラッター	測定限界 (± 0.001%W.PEAK) 以下
出力端子	ヘッドホン (32 ) / リモコン端子兼用
実用最大出力	5mW+5mW (32 )
電源	DC 1.2V : 付属ニッケル水素充電電池 (AD-N55BT) DC 1.5V : 付属乾電池ケース (別売単3形アルカリ乾電池 1.5V x 1) DC 1.5V : 別売カー電源アダプター (AD-CA55X) (12V / 24V マイナス接地車専用) [別売プラグアダプター(AD-S55PA)併用] DC 5V : 付属ACアダプター(100V AC、50 / 60Hz)
外形寸法	71.0(幅)x 12.9(高さ)x 77.7(奥行)mm
質量	約 96g (充電電池含む)

## 電池持続時間

付属の充電電池(フル充電)使用時

ステレオ再生	約26時間
2倍長時間再生	約35時間
4倍長時間再生	約44時間

別売高容量単3形アルカリ乾電池1本使用時

ステレオ再生	約38時間
2倍長時間再生	約60時間
4倍長時間再生	約75時間


別売高容量単3形アルカリ乾電池1本 +  
付属充電電池(フル充電)使用時

ステレオ再生	約70時間
2倍長時間再生	約98時間
4倍長時間再生	約130時間

- ドルビーヘッドホンシステムを設定時は、電池持続時間が約1/2になります。

[電池持続時間の条件について]

- ・周囲温度25℃にて充電し、水平に置いて連続使用したときの標準値です。(持ち歩いて使用すると、電池持続時間は短くなります。)
- ・音量レベルの設定は、“VOL 15”です。
- ・ドルビーヘッドホンシステムの設定は、“NORMAL”です(P.18)。
- ・表示ランプ・バックライトの設定は、“O(OFF)”です(P.31)。

- 乾電池のメーカーや種類および使用条件によって、電池持続時間は異なります。
- フル充電とは、電池残量表示が “” (1目盛) の状態の充電電池を約3.5時間充電させて、充電が完了した状態を言います。



# 保証とアフターサービス

(よくお読みください)

## 保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。  
保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- 保証期間  
お買いあげの日から1年間です。  
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

## 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、MDヘッドホンプレーヤーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口(42～43ページ)にお問い合わせください。

修理のためにこの製品をお持ち込みになるときは、リモコンなどの付属品も一緒にお願いします。本体だけですと、故障の内容によっては修理および検査ができないことがあります。

## 修理を依頼されるときは (持込修理)

- 「故障かな？」と思ったら(38～39ページ)を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ずACアダプタ - をコンセントから抜き、充電電池などははずしてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

### 保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。  
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。


### 修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

**便利メモ** お客様へ...お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年 月 日	電話( ) -

<b>愛情点検</b> 	長年ご使用のオーディオ機器の点検を！	
	このような症状はありますか？	ACアダプタ・やコ・ドが異常に熱い コゲくさい臭いがする ACアダプタ・のコードに深いキズや変形がある その他の異常や故障がある

### ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、ACアダプタ - をコンセントから抜き、電池をはずしてから、必ず販売店に点検をご依頼ください。  
なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

シャープ製品の修理・お取扱い・お手入れについて  
のご相談ならびにご依頼はお買いあげの販売店へ  
なお、転居されたり、贈答品などで保証書記載の販売店にご相談  
できない場合は、下記の窓口にご相談ください。

製品の故障や部品のご購入などのご相談は  
『修理ご相談窓口』へ

(注)\*印の窓口は『持ち込み修理及び部品購入』のご相談窓口です。

製品に対するご意見・ご要望などは  
『一般ご相談窓口』へ

## 修理ご相談窓口

出張修理ご相談はCSセンターにご連絡ください。

受付時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時40分

\*日曜日、祝日など弊社休日では休ませていただきます。

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
北海道	CSセンター 〔*札幌〕	(011)641-4690	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
	北見	(0157)36-4649	北見市三輪435
	帯広	(0155)21-6925	帯広市西8条南3丁目17
	室蘭	(0143)45-4649	室蘭市中央町1-9
	釧路	(0154)25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭川	(0166)25-4649	旭川市一条通4丁目10
青森県	函館	(0138)51-4649	函館市五稜郭町31-17
	青森	(0177)38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘前	(0172)27-4649	弘前市豊田3-5-1
秋田県	八戸	(0178)44-4649	八戸市小中野2-8-16
	秋田	(018)863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
岩手県	横手	(0182)33-4649	横手市横手町6の口5
	岩手	(019)638-0087	紫波郡矢野町流通センター南3-1-1
宮城県	釜石	(0193)23-4649	釜石市上中島町4-6-43
	CSセンター 〔*宮城〕	(022)288-9250	
山形県	仙台	(022)288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
	山形	(023)631-4649	山形市飯田2-7-43
福島県	酒田	(0234)24-4649	酒田市大町19-5
	福島	(024)945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
新潟県	福井	(0242)25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246)28-4649	いわき市自由ヶ丘37-10
新潟県	CSセンター 〔*新潟〕	(025)285-1513	
	長岡	(025)285-3663	新潟市上所中1-7-21
栃木県	CSセンター 〔*長岡〕	(0258)23-1819	長岡市埴田屋町2600
	CSセンター 〔*栃木〕	(03)5692-7722	
	宇都宮	(028)637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	小山市	(0282)62-5466	栃木県下都賀郡藤岡町藤岡5201

(2001.05A)

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
群馬県	CSセンター 〔*群馬〕	(03)5692-7722	
	前橋	(027)252-4706	前橋市間屋町1-3-7
茨城県	CSセンター 〔*茨城〕	(03)5692-7722	
	水戸	(029)241-4930	水戸市千波町1963
埼玉県	CSセンター 〔*南茨城〕	(0298)57-9130	つくば市栗原2857-9
	CSセンター 〔*埼玉中央〕	(03)5692-7722	
	さいたま市	(048)666-7987	さいたま市宮原町2-107-2
東京都	CSセンター 〔*埼玉東〕	(0489)78-7101	越谷市南萩島346-1
	CSセンター 〔*江東〕	(03)5692-7722	
	東京	(03)3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
東京都	城南	(03)3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	城北	(03)3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
東京都	世田谷	(03)3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	田端	(03)5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
千葉県	三多摩	(042)586-6059	日野市日野台5-5-4
	CSセンター 〔*千葉〕	(03)5692-7722	
	千葉	(043)299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
千葉県	西千葉	(0473)68-4766	松戸市稻台295-1
	東千葉	(0479)79-1181	八日市市高字東2779-4
神奈川県	木更津	(0438)37-7912	木更津市請西2-5-22
	CSセンター 〔*横浜〕	(03)5692-7722	
	横浜	(045)753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
山梨県	相模原	(0463)54-4738	平塚市田村1381
	山梨	(0427)59-4195	相模原市横山2-2-12
静岡県	CSセンター 〔*山梨〕	(03)5692-7722	
	静岡	(055)228-5375	甲府市富竹2-1-17
静岡県	CSセンター 〔*静岡〕	(054)285-9360	
	静岡	(054)285-9340	静岡市曲金6-8-44
長野県	沼津	(0559)22-5249	沼津市宮前町11-4
	浜松	(053)463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター 〔*長野〕	(026)293-6612	
	長野	(0263)27-4694	松本市芳野8-14
愛知県	長野	(026)293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
	CSセンター 〔*名古屋〕	(052)332-5880	
愛知県	名古屋	(052)332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	岡崎	(0564)24-2343	岡崎市柿田町1-21
岐阜県	豊橋	(0532)53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
	CSセンター 〔*岐阜〕	(052)332-5880	
三重県	岐阜	(058)273-4969	岐阜市六条南3-12-9
	CSセンター 〔*三重〕	(052)332-5880	
富山県	津市	(059)232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
	CSセンター 〔*富山〕	(076)269-1875	
	富山	(076)451-2459	富山市金泉寺71-1

(2001.05A)

# 修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
石川県	CSセンター 〔*金沢〕	(076)269-1875 (076)249-2434	石川県野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター 〔*福井〕	(076)269-1875 (0776)54-2459	福井市北四ツ居町625
滋賀県	CSセンター 〔*滋賀〕 〔*彦根〕	(06)6795-2899 (077)545-4692 (0749)24-4643	大津市栗林町11-35 彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター 〔*京都〕 〔*北近畿〕	(06)6795-2899 (075)672-2378 (0773)23-9151	京都市南区上鳥羽菅田町48 福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター 〔*大阪〕 〔*堺〕 〔*大阪T.C.〕 〔*南大阪〕 〔*北大阪〕	(06)6795-2800 (06)6643-5331 (0722)45-4651 (06)6794-5611 (0724)31-1950 (0726)34-4519	大阪市浪速区恵美須西1-2-9 堺市老松町1-39 大阪市平野区加美南3-7-19 貝塚市沢1215 茨木市鮎川5-15-3
兵庫県	CSセンター 〔*兵庫〕 〔*神戸〕 〔*阪神〕 〔*姫路〕	(06)6795-2899 (078)791-1541 (078)453-4651 (06)6421-4877 (0792)66-1819	神戸市須磨区弥栄台3-15-2 神戸市東灘区魚崎北町1-6-18 尼崎市猪名寺3-2-10 姫路市青山5-7-7
奈良県	CSセンター 〔*奈良〕 〔*奈良南〕	(06)6795-2899 (0743)53-6693 (0745)65-1492	大和郡山市美濃庄町492 御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター 〔*和歌山〕 〔*南紀〕	(06)6795-2899 (073)445-4615 (0739)25-3121	和歌山市西小二里2-4-91 田辺市福成町441-1
鳥取県	CSセンター 〔*鳥取〕	(0857)27-8831	鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター 〔*岡山〕	(086)292-1707 (086)292-1709	都窪郡早島町矢尾828
島根県	CSセンター 〔*松江〕	(0852)24-4811 (0852)24-4810	松江市西津田3-1-10
広島県	CSセンター 〔*広島〕 CSセンター 〔*東広島〕 CSセンター 〔*福山〕	(082)874-8071 (082)874-8149 (0824)28-7448 (0824)28-7490 (0849)51-7644 (0849)51-7654	広島市安佐南区西原2-13-4 東広島市八本松東4-3-30 福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター 〔*山口〕 〔*東山口〕	(083)972-0870 (083)972-0891 (0833)44-0923	吉敷郡小郡町若草町4-12 下松市西豊井173-1
香川県	CSセンター 〔*香川〕	(087)823-5513 (087)823-4901	高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター 〔*徳島〕	(088)625-4684 (088)625-4654	徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター 〔*愛媛〕	(089)971-4729 (089)971-4563	松山市高岡町178-1

(2001.05A)

シャープエンジニアリング株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
高知県	CSセンター 〔*高知〕	(088)882-4021 (088)882-4635	高知市高須960-1
福岡県	CSセンター 〔*福岡〕 〔*南福岡〕 〔*北九州〕	(092)586-1122 (092)572-4652 (0942)45-8211 (093)592-4677	福岡市博多区并相田2-12-1 久留米市御井旗崎3-7-14 北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県	CSセンター 〔*佐賀〕	(092)586-1122 (0952)24-9450	佐賀市鶴島町八戸五本松筆2043-2
長崎県	CSセンター 〔*長崎〕	(095)844-1870 (0957)52-3511	大村市古賀島町613-3
大分県	CSセンター 〔*大分〕	(097)552-9416 (097)552-2313	大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター 〔*熊本〕 〔*天草〕	(096)366-7070 (096)364-4777 (0969)23-8711	熊本市新屋敷3-15-17 本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター 〔*宮崎〕	(0985)31-1823 (0985)31-1832	宮崎市原町4-12
鹿児島県	CSセンター 〔*鹿児島〕	(099)253-0250 (099)253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社			
担当地域	拠点名	電話番号	所在地
沖縄県	那覇 那覇先島	(098)861-0866 (09807)3-3603	那覇市曙2-10-1 平良市下里214-4
鹿児島県	奄美	(0997)53-4777	名瀬市塩浜町8-1

## 一般ご相談窓口

シャープ株式会社			
東日本相談室	TEL (043)297-4649 FAX (043)299-8280	〒261-8520	千葉県美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL (06)6621-4649 FAX (06)6792-5993	〒581-8585	八尾市北亀井町3-1-72

受付時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後6時  
日曜日・祝日 午前10時～午後5時  
(12月30日～1月4日は休ませていただきます。)

シャープエンジニアリング株式会社			
北海道支店 消費者相談室	(011)642-4649	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3-17
東北支店 消費者相談室	(022)288-9147	〒984-0002	仙台市若林区御町東3-1-27
首都圏支店 消費者相談室	(03)3893-4649	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
中部支店 消費者相談室	(052)332-4649	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店 消費者相談室	(06)6794-7041	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店 消費者相談室	(082)874-4649	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店 消費者相談室	(087)823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九州支店 消費者相談室	(092)572-4655	〒816-0081	福岡市博多区并相田2-12-1

受付時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時40分  
\*土・日曜日・祝日など弊社休日には休ませていただきます。(2001.05A)

所在地・電話番号・受付時間などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。

**ACCESSORIES (page 3)**

- AC Adaptor x 1
- Headphones x 1
- Battery Charger x 1
- Rechargeable Battery x 1
- Carrying Case x 1
- Remote Control Unit x 1
- Battery Case x 1
- Battery Carrying Case x 1

**CHARGING THE RECHARGEABLE BATTERY (pages 12-13)**

Charge the rechargeable battery according to the following procedure.

1. Insert the rechargeable battery.
  - (1) Open the battery compartment cover.
  - (2) Insert the  $\ominus$  mark of the battery first.
  - (3) Close the battery compartment cover.
2. Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.
3. Place the main unit on the battery charger, with its front toward you.
  - The operation indicator will flash, and the battery will begin to be charged.
  - Battery charging will be completed in 3.5 hours. When battery charging is completed, the operation indicator will go out.

**MINIDISC PLAYBACK (pages 14-18)**

1. Plug in the remote control and headphones.
  - Insert the plug fully.
2. Insert a MiniDisc.
  - (1) Move the OPEN knob in the direction shown by the arrow.
  - (2) Insert the arrow end of the MiniDisc first, while pushing the center of the MiniDisc.
  - (3) Close the disc holder.
- When the disc holder is closed, the power is turned on and the playback is started automatically (Auto play).
  - If the unit will not be used right after loading the MiniDisc, turn off the power.
3. Adjust the volume by pressing the  $\oplus$  or  $\ominus$  button.

4. After pressing the **Dolby H/-BASS** button on the remote control for 1 second or more, press the **Dolby H/-BASS** button repeatedly to adjust the bass level.

BASS1	Slightly emphasized
BASS2	More emphasized
BASS3	Greatly emphasized
BASS0	Cancellation of the emphasis

5. Press the **Dolby H/-BASS** button on the remote control or the **Dolby H** button on the unit repeatedly to select the desired spatial effect.

STUDIO	Small, acoustically damped room.
LIVE	More acoustically live than STUDIO.
DOMES	Larger room than STUDIO; a more distant and diffuse effect.
NORMAL	No spatial effect.

A track that was recorded in the 2 times long recording or the 4 times long recording can be played in stereo. Even if tracks recorded in different modes are mixed, each track can be played in its own recording mode.

**To interrupt playback:**

Move the **[M]** button toward **[▶||]** on the remote control during playback.

- Move the **[M]** button toward **[▶||]** again to start playback.

**To stop playback:**

Move the **[M]** button toward **[■]** on the remote control during playback.

In about 2 minutes after playback is stopped or paused and left as it is, the unit will automatically turn the power off.

Manufactured under license from Dolby Laboratories.  
 "Dolby" and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

**To turn off the power:**

Move the **[M]** button toward **[■]** on the remote control while the playback is stopped.

If you stop and restart playback without removing the MiniDisc, the playback will start from where it was stopped.

If you play the MD after once removing it, playback will start from the first track.

**OTHER PLAYBACK (pages 19-21)****■ To locate the beginning of a track****To move to the beginning of the next track :**

Move the **[M]** button toward **[▶▶]** once on the remote control during playback.

**To move to the beginning of the track you are listening to :**

Move the **[M]** button toward **[◀◀]** once on the remote control during playback.

**■ To locate the desired portion****To Fast forward audibly (Cue):**

Keep moving the **[M]** button toward **[▶▶]** on the remote control during playback.

**To Fast reverse audibly (Review):**

Keep moving the **[M]** button toward **[◀◀]** on the remote control during playback.

**■ Intro scan**

You can listen to the first 5 seconds of each track.

Keep moving the **[M]** button toward **[▶▶]** for 2 seconds or more on the remote control.

**To return to normal playback:**

Move the **[M]** button toward **[▶▶]** again on the remote control.

**■ Random play and repeat play**

During playback, press the **[MODE-DISP]** button on the remote control repeatedly to select the play mode.

<b>RANDOM</b>	Playback in random order		Repetition of all tracks
			Repetition of a single track
<b>RANDOM</b>	Repetition of random order	No display	Playback in order

**CHECKING DISPLAYS (pages 22-23)****■ To check the total playing time**

While playback is stopped, the disc name is displayed in the first line, and the total playback time in the second line.

- This unit can display katakana characters which conform to the MD standard specifications.

- If the track or the disc is not named, "NoNAME" is displayed.

**■ To check the playing time of each track**

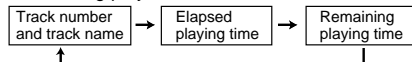
1. While playback is stopped, move the **[M]** button toward **[◀◀]** or **[▶▶]** on the remote control to select the track number or track name.

2. Press the **[MODE-DISP]** button on the remote control for 1 second or more.

- Once the total playback time is displayed, you can check the total playback time of other tracks simply by selecting them with the **[M]** button on the remote control.

**■ To check the elapsed playing time and remaining playing time**

Press the **[MODE-DISP]** button on the remote control for 1 second or more during playback.



- Each time the **[MODE-DISP]** button on the remote control is pressed for 1 second or more, the display of the second line changes.

**■ To check service life of the battery**

When a rechargeable battery or the alkaline battery is used, its remaining amount is displayed.

As the battery charge drops from use, the bars in the charge indicator will go out one by one.

- When the battery is run down, "LoBATT" appears on the display and the power is turned off.

- The battery remaining amount may not be displayed steadily until approximately 20 seconds after the power is turned on.

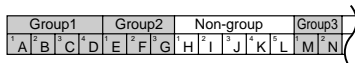
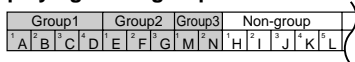
- The remaining amount is not displayed if the unit is used on the battery charger.

- The number of bars shown in the battery indicator may change depending on the operation being performed.

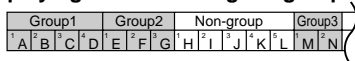
- If you use a battery which you stopped charging halfway, "" may appear. It does not mean that the battery is completely charged.

**LISTENING TO A GROUP-RECORDED MINIDISC (pages 24 - 27)**

Using MiniDiscs group-recorded with a recorder that can perform group recording (Sharp's MD studio, MD portable recorder, etc.), you can select the group of your favorite album or artist and play it back.

**■ When playing in the group mode**

Non-group tracks are played at the end.

**■ When playing after canceling the group mode**

Tracks are played back in the order they were recorded regardless of the group.

**■ Listening to a group-recorded MD****To playback:**

Load a group-recorded MD.

- If the auto play mode has been canceled, move the [M] button toward [▶▶].
- Playback stops automatically when the last track in the last group has ended.

**To stop playback:**

Move the [M] button toward [■] on the remote control.

- If you play the MD after removing it, playback starts from the first track in the group 1.

**To select the desired track:**

1. Press the [GROUP] button.
2. Within 5 seconds, move the [M] button toward [◀◀] or [▶▶] on the remote control.

**To select the desired track:**

Move the [M] button toward [◀◀] or [▶▶] on the remote control.

**■ Canceling the group mode**

While playback is stopped, press the [GROUP] button on the remote control for 1 second or more. The group indicator will go out.

**■ Various playback modes**

In the group mode, press the [MODE-DISP] button on the remote control repeatedly to select the desired playback mode.

<b>RANDOM</b>	Random play of tracks in every group. When all groups have ended, playback stops automatically.
<b>RANDOM</b> ↺	Repeat play of all groups. Tracks are played at random within a group.
↻	Repeat play of all groups in the order they were recorded.
<b>1</b> ↻	Repeat play of a group.

**■ Checking the total playback time**

- Press the [GROUP] button in the stop mode. Within 5 seconds, move the [M] button toward [◀◀] or [▶▶] on the remote control to select the group.
- Once the total playback time is displayed, you can check the total playback time of other groups simply by selecting them with the [M] button on the remote control.

## HOLD FUNCTION (page 28)

To avoid operations by accidentally pressing the buttons, use the hold function.

### Remote Control Unit:

To put the unit in the malfunction prevention state, move the **[HOLD]** switch in the direction of the arrow.

To cancel the HOLD mode, return the **[HOLD]** switch to its original position.

### Main Unit:

Press the **[■]** button for 2 seconds or more.

- You will hear one beep.

Then "HLD on" will appear on the remote control.

To cancel the HOLD mode, press the **[■]** button for 2 seconds or more.

- You will hear two beeps.

Then "HLDoff" will appear on the remote control.

## USEFUL FEATURES (pages 29-32)

### ■ Using with the AC adaptor

1. Plug the AC adaptor into an AC outlet (AC 100V) and plug the other end into the DC IN 5V jack on the battery charger.
2. Place the main unit on the battery charger, with its front toward you.

### ■ Using with the alkaline battery

1. Open the battery case supplied with the unit.
  2. Insert the AA size battery [LR6] into the battery case by matching its plus and minus terminals to the diagram in the battery case, and then close the battery case.
  3. Align the protuberance on the battery case with the indentation on the side of the unit.
  4. Turn the fixing screw on the battery case toward the word "LOCK", and then make sure that the battery case does not move.
- Do not insert a rechargeable battery (such as nickel-cadmium rechargeable battery) into the battery case.

## ■ To change the initial setup

1. Insert a MiniDisc.
2. Press the **[M]** button on the remote control while the MiniDisc is stopped.
- "SET UP" appears in the first line, and "OK?" in the second line of the display.
3. Press the **[M]** button on the remote control again.
4. Move the **[M]** button toward **[◀▶]** or **[▶▶]** to select the menu and press the **[M]** button on the remote control.
5. Move the **[M]** button toward **[◀▶]** or **[▶▶]** to select the items and press the **[M]** button on the remote control.

Menu	Item	
Beep sound	YES	NO
Auto play		
Auto power save		
Operation indicator Backlight on the remote control Display on the remote control	See below.	

### "N (NORM)"

Operation indicator  
Backlight on the remote control  
Display on the remote control

Indication lamp is flashing.  
Lit for approx. 10 seconds when operated.  
Indicated

### "A (ALL)"

Operation indicator  
Backlight on the remote control  
  
Display on the remote control

Indication lamp is lit.  
Lit for approx. 10 seconds when operated.  
(Lit when operated on the battery charger.)  
Indicated

### "O (OFF)"

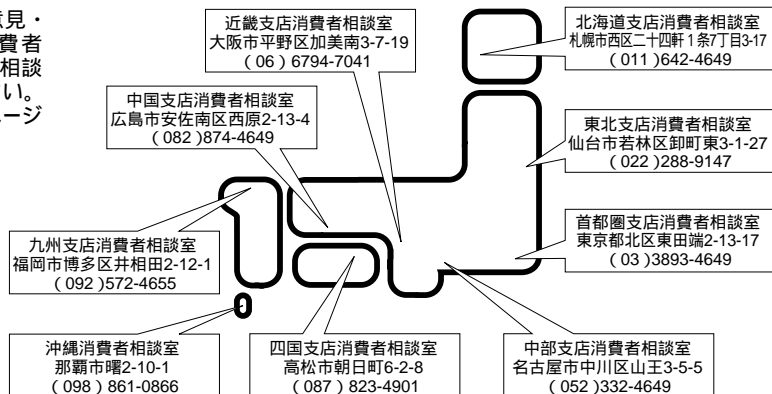
Operation indicator  
Backlight on the remote control  
Display on the remote control

Lit for approx. 10 seconds when operated.  
Lit for approx. 10 seconds when operated.  
Indicated for approx. 10 seconds when operated.

- Setting is completed and the initial display appears.
- Previous display appears by pressing the **[CLEAR]** button on the remote control.
- To cancel the setup, move the **[M]** button toward **[■]**.

## 【お問い合わせは】

この製品についてのご意見・  
ご質問は、シャープ消費者  
相談室、またはお客様ご相談  
窓口へお申し付けください。  
(くわしくは、42～43ページ  
をごらんください。)



## シャープ株式会社

本	社	〒545-8522	大阪市阿倍野区長池町22番22号 電話 (06) 6621-1221 (大代表)
AVシステム事業本部		〒739-0192	東広島市八本松飯田2丁目13番1号 電話 (0824) 28-2401 (大代表)

TINSJ0116AWZZ

Printed in Malaysia  
A0106.YM.YT